

『日本書紀』を読む

― 若狭と越前を中心に ―

わかはく講座

『日本書紀』は今年で成立千三百年をむかえます。
従来、継体天皇についての記述が注目されてきた一方で、あまり取り上げられていない記事も残されています。
今回の講座では、『日本書紀』の成立事情・伝来などをお話します。
そのうえで、角鹿の塩の話などを素材として、若狭・越前に関わる記述を読み解いていきます。

要申込

本講座は新型コロナウイルス感染防止のため聴講者の人数制限をおこないます。
聴講希望者は6月20日（土）までに下記連絡先へ申込みしてください。



日時 6月21日（日）13：30～15：00

講師 酒井 健治氏
(福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 文化財調査員)

場所 当館講堂

定員 先着30名

申込 6月20日（土）まで ☎0770-56-0525

E-mail wakahaku@snow.ocn.ne.jp